

地方 通信



長野縣下の道路愛護會 の活動

長野縣岩村田土木出張所では四月五日北佐久郡下の翼賛道路愛護會三十七團體一萬人の曉天動員を執行凡そ六百餘キロに及ぶ國府縣道町村道の春季一齊作業へ鐵の奉仕を展開するが決戦下道路の使命は増産の道であると共に戰時資材輸送力の強化でありさらに國防線である點に鑑み郡民の愛國的情熱をこの一點に結集翼壯青少年團女青團等當日は早曉午前四時から夕刻五時まで就勞する、この日縣土木部からは根本事務官が來郡一萬の道路愛護會員に對し激勵、郷

土防衛の戰時精神を鼓舞する事になつてゐるなほ北佐は縣下に對して昭和十六年翼賛道路愛護團體を結成したが、岩村田土木出張所では組織が部落單位で在た爲町村が一元的な統制に至らなかつた弊を是正すべく今春來町村單位の道路愛護會に組織變更を行ひ活動力の強化を圖つてゐたが今回の一齊作業はかかる意味でも期待されてゐる。

奈良縣に於ての發掘さ

れた古墳調査

奈良縣北葛城郡新庄町中戸領寺口山の林道開鑿工事中人骨ならびに直刀を發掘した古墳については二十八日日色畝中教諭、島

田樞原出土品調査員などが實測調査を行つた、古墳は奥行七尺一寸、高さ二尺三寸の長方形で、人骨は完全なもので南枕に三個の石の上に安置されはじめは木棺に納められてゐたものらしく鐵釘十數本が附近から發見された、疑問としては副葬品にあたるものは一つもないこと從つて古墳の年代は不明である、なほこの人骨は京大病理學部に送られ研究されることになつた、また直刀出土の箇所にも小形古墳一基があり、近く調査せられることになつた。

鳥取縣下道路修繕と山

間部町村の熱意

軍用材の供出により東伯郡下各山間部町村の道路は著しい損傷をうけ圓滑なる資材運搬にも支障を來す憂ひがあるので、今回關係町村縣土木出張所、東伯林材會社では舉つて協力起ち上り、「大切な戰爭資材の供出に支障を來たさすな……」材料費は縣町村が負擔、運搬費は會社が負擔、勞力は赤

崎町他十六ヶ關係町村の道路愛護團體が勤勞奉仕を引うけ一齊に砂利採取運搬修理に着手し不日見ちがへるやうな立派な供出道路を完成することゝなつた。

徳島縣下道路愛護表彰

式

板野地方事務國友内道路愛護會及修路工夫表彰式は三月二十七日午前十一時から撫養國民學校講堂で知事代理生藤技師町村長眞家所長外關係所員その他七十餘名出席して開會眞家所長から左の諸氏に表彰狀を授與及傳達して後眞家所長の式辭、知事告辭(生藤技師代讀)來賓總代伊藤里浦村長の祝辭表彰者を代表して會我那撫養町助役、修路工夫代表廣瀨邦一氏の答辭があつて正午閉式、水野道路改良會長表彰村田榮太郎知事表彰廣瀨邦、犬伏正重、松島、大山、堀江、松茂、一條、撫養、北灘、川内、大津、里浦、御所各道路愛護會
勸町土木出張所管内道路愛護會並に修路

工夫表彰式は三月二十七日午前十一時半より協町役場にて盛大に舉行先づ神事執行表彰狀授與並に傳達あり岡田地方事務所長の式辭知事告辭(布技師代讀)あり會林町より優賞旗返還引續き道路愛護協會長の表彰を行ひ會長丹羽岩倉村長の告辭來賓祝辭被表彰者代表岩倉愛護會長工夫代表大上福市氏の答辭ありて目出度閉式被表彰者左の如し

- ◇知事表彰 岩倉村、口山村、郡里町、重清村
- ◇知事感謝狀 端山、穴吹、協町、三島、八千代、半田、一字、貞光、江原
- ◇修路工夫知事表彰 大上福市、山下義春、陽山五平
- ◇水野道路改良會長表彰佐藤國雄道路愛護協會長表彰知事表彰と同じ。
- 三好地方事務所管内の各町村の道路愛護會の昭和十七年度の出勤延人員は一萬三千八百人にしてこれが費用に見積つて凡四千萬の多きに達する勤勞作業の實績を収めたので三月二十七日池田公會堂に於て表彰狀

並感謝狀授與の式典を舉行午前十一時森永土木課長の開會の辭渡邊所長の挨拶についで知事及道路改良會長三木愛護協會長から左の道路愛護會修路工夫民間篤行者に夫々表彰狀感謝狀を授與知事告辭代讀北村署長の來賓祝辭被表彰者代表高昭武市各町村道路愛護會代表山城谷大、谷利藤太、小西菊男諸氏の答辭あり正午終式した。

- ◇知事表彰 山城谷村、三繩村加茂村、三野町各道路愛護會
- 修路工夫羽間政吉、民間功勞者小西菊男
- ◇同感謝狀 三名村、足代村、辻町各道路愛護會
- ◇道路改良會長表彰 修路工夫高田武市
- ◇三木愛護協會長表彰 山城谷、加茂、三野、三繩各町村道路愛護會修路工夫羽間政吉
- 那賀地方事務所管内道路愛護會表彰狀傳達式は三月二十七日午前十時から富岡町役場で開會表彰狀傳達知事告辭(五島技師代理)柳田地方事務所長、放賀協會長の挨拶來賓

阿井縣議の祝辭、青木鷲敬愛護會代表らの答辭あり午後二時終了。

阿波麻植地方事務所管内における道路愛護會及修路工夫表彰傳達式を二十八日午前十一時から西尾村江川遊園地江川會館で舉行知事代理官から左記町村愛護會修路工夫並に民間篤行者諸氏へそれ／＼知事表彰狀改良會長表彰狀を、谷口地方事務所長より感謝狀並に記念品を同管内協會長より優勝旗並に記念品を阿波郡土成村愛護會長へ授與の後、谷口所長式辭知事告辭安井事務官(代讀)協會長挨拶、來賓中西縣議祝辭被表彰者總代土成會長、上野皇氏の答辭があつて閉式した被表彰者は次の通り

◇町村道路愛護會 知事表彰 阿波郡土成村、同林町、麻植郡木屋平村同西尾村、阿波郡柿島村知惠島

◇修路工夫 知事表彰 久本三四郎、林貞一、戸田寛一

◇道路愛護の公共奉仕篤行者 知事表彰 工藤鷹助(西尾村)

◇道路改良會長表彰傳達 修路工夫上野皇諸氏其他感謝狀記念品を各町村愛護會へ授與

高知愛媛兩縣橫斷道路の實現か

高知縣では愛媛縣側と緊密な連絡の下に土豫橫斷道路の實現に拍車をかけることになつた、これにつき愛媛縣側は豫土橫斷道路期成同盟會を結成し一氣にこの目的を達成すべく高橋西條市長、戸田同商工會頭などが陣頭指揮に立つて猛運動を起すことになつたが、土豫橫斷豫定地は土佐の外海と瀬戸の内海を結ぶ最短距離である愛媛縣西條市から高知縣伊野町を経て高知市と連結せんとするもので、これが實現の暁は單に文化、交通上の便宜のみでなく縣境にある斧鉞を加へたことのない森林から木材を供出し得るほか、その他の林産物を西條から高知まで一時間半位で搬出することが出来るわけであり、總工費は約三百萬で一三千

百メートルといふ大隧道が計畫されこれが完成に兩縣呼應して邁進することになつたものである。

高知縣下田野町縣道竣工の喜び

高知縣では總工費五萬四千圓を以て昨年六月起工以來縣直營で改修中の安藝郡田野町縣道工事はこの程竣工した。新縣道は新町を東方へ直通し舊路線の南方を迂回、新架設の田野橋を経て芝町、田野小橋に至るもので交通上最も危険視されてゐた舊路線四ヶ所のカーブを巧みに回避した理想的なものであり同町多年の懸案として待望久しいものであつた。

